

茨木市特別職報酬等審議会（第3回）議事要旨

1 日 時

平成25年4月4日(木) 午後6時00分～午後7時00分

2 場 所

市役所南館10階大会議室

3 出 席 者

審議会委員 辰巳義行、山本晃嗣、山下克之、牧美喜男、岡初美、北尾涉、
棟田勝子（敬称略）

市 楚和副市長

事務局 小林総務部長、下園人事課長、東人事給与係長、前田主査

4 議事概要

- ・答申案の朗読
- ・審 議

5 発言要旨

- 辰巳会長
- ・前回、委員の皆さんからは、本市の財政状況や一般職員の給与の状況、また市民感情も考慮したうえで、総合的・客観的に判断すべきといった意見が出された。そして、いただいたご意見を取り入れながら、私の方で答申書の案を作成して委員の皆さんにお示しするというので、先日、事務局とも調整をした上で、答申書の案を準備した。
 - ・現行の額で妥当という方向性でまとめた。平成4年、平成6年には報酬額の引き上げが行われたが、これは当時の茨木市の財政状況も良く、現在のように、まわりの市を強く意識しなければならないという状況でもなかった。
 - ・減額措置を考慮すれば現行額で妥当ということにならないか。減額後の市長・副市長の府内順位も妥当なところだ。議員についても、減額措置を行っていた時は、議長で府内11位になるなど、ちょうどよい位置にあったと思う。

山本委員 ・ 議員の報酬額の減額措置は、昨年6月の特別委員会で決定され、今年の1月30日まで実施されていたが、選挙後の3月議会においては何の動きもなかったのか。

・ 議会側の不作為によるものではないのか。付記には、もっと強い表現をもって、議会に促すべきではないのか。

辰巳会長 ・ この表現にとどめておいたのは、本来は議員自らが動くべきものであるという考えからだ。たしかに、山本委員と同じ思いはあったものの、議員の皆さんには良識的な判断をしていただきたい、という表現にしたもの。今度の6月議会では、是非しっかりとやってもらいたいと思う。

牧委員 ・ (議員報酬の減額措置を行うべきというくだりで)本文中は「意見が多く出された」とあるのに、付記においては「・・・との意見があったので・・・」という表記になっており、表現が弱くなっているのではないか。

辰巳会長 ・ 修正しよう。事務局はすぐに修正できるか。

事務局 ・ 『当審議会の結論及び審議の内容については、以上の各項目で述べたとおりであるが、審議の中で以下のとおり多くの意見が出された。『現在、市長及び副市長並びに一般職の職員の給料の額について、時限的減額措置がとられている状況において、議員の報酬の時限的な減額措置は平成25年1月30日で終了している。また、多くの市において現在も減額措置が行われている状況からも、議員の報酬についても、市民の理解が得られるよう、時限的減額措置をとられることが望ましいと考えるので、早々の議会において検討されることを付言する。』』でよろしいか。

各委員 《 異 議 な し 》

辰巳会長 ・ それでは、この修正をもって、答申書の案文を、委員の皆さんにご承認いただいたということで結論とさせていただきたいと思うが、よろしいか。

各 委 員 《 異 議 な し 》

辰 巳 会 長 ・では、今回ご審議いただいた内容で、事務局に最終答申案を作成してもらい、次回、第4回目の審議会で、それを審議し、市長に答申したい。これで本日の会議を終了する。

事 務 局 ・次回は、4月9日(火)午後6時から南館10階大会議室で開催予定。

(以 上)